

平成19事業年度

決 算 報 告 書

自：平成19年4月 1日

至：平成20年3月31日

国立大学法人一橋大学

## 平成19年度 決算報告書

国立大学法人一橋大学

(単位:百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金収入	5,862	5,866	4	(注1)
施設整備費補助金	489	489	—	
補助金等収入	35	210	175	(注2)
国立大学財務・経営センター施設 費交付金	27	27	—	
自己収入	3,886	3,823	△63	
授業料、入学料及び検定料	3,702	3,593	△109	(注3)
雑収入	184	230	46	(注4)
産学連携等研究収入及び寄附金 収入等	615	2,066	1,451	(注5)
計	10,914	12,481	1,567	
支出				
業務費	7,177	6,883	△294	(注6)
教育研究経費	7,177	6,883	△294	
一般管理費	2,571	2,402	△169	(注6)
施設整備費	516	516	—	
補助金等	35	210	175	(注7)
産学連携等研究経費及び寄附金 事業費等	615	911	296	(注8)
計	10,914	10,922	8	
収入－支出	—	1,559	1,559	

## ○予算と決算の差異について

(注1) 当年度の予算積算にない特別教育研究経費の繰り越しにより、予算金額に比して決算金額が4百万円多額となっています。

(注2) 国からの補助金等収入の獲得に努めたため、予算金額に比して決算金額が175百万円多額となっています。

(注3) 授業料、入学料及び検定料収入については、特別教育研究経費(再チャレンジ支援経費)による授業料免除者数及び休学者数の増により、予算金額に比して決算金額が109百万円少額となっています。

(注4) 雑収入については、主として予算積算に含まれていない「一橋大学エグゼクティブプログラム」の実施に伴う講習料収入の増により、予算金額に比して決算金額が46百万円多額となっています。

(注5) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、「一橋大学基金」の積極的な募金活動により、寄附金の獲得に努めたことにより、予算金額に対して決算金額が1,451百万円多額となっています。

(注6) 業務費・一般管理費については、経費の削減に努めたため、予算金額に比して決算金額がそれぞれ294百万円及び169百万円少額となっています。

(注7) (注2)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が175百万円多額となっています。

(注8) (注5)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が296百万円多額となっています。